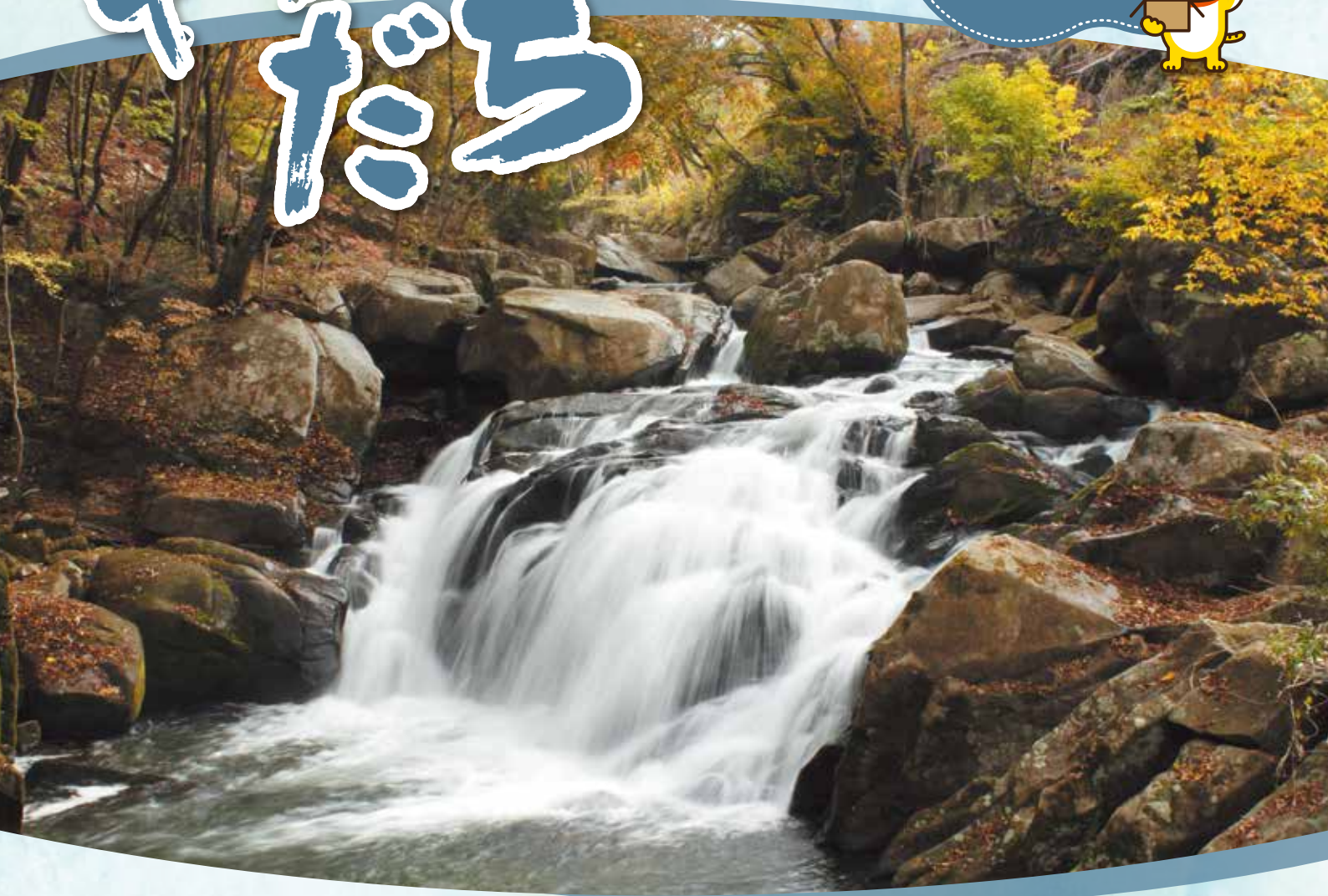


わだち

公益社団法人
福島県トラック協会 広報誌

11
2020年

vol.478



適正化 「標準的な運賃」 普及セミナーを開催

03 県ト協

- ◎令和2年度 助成事業執行状況
- ◎「全ト協表彰規程による表彰」候補者の推薦依頼について
- ◎人事異動

04 青年部会

- ◎青年部会県南支部が視察研修を実施
- ◎青年部会が第2回役員会を開催

13 女性部会

- ◎女性部会県南支部が清掃活動を実施

04 適正化

- ◎ダイソーロジスティックス(株)の車両がGマークをPR

08 支部

- ◎いわき支部が安全運転講習会を開催
- ◎県南支部が安全運転一日ドライバー研修を開催
- ◎県北支部がソフトボール大会を開催
- ◎会津支部がチャリティーゴルフコンペを開催
- ◎いわき支部が第2回運行管理者一般講習会を開催



お知らせ

福島ファイヤーボンズ2020-21シーズン
観戦チケットをプレゼント!!

県ト協がサポートコーポレーション契約及びスポンサー契約を締結している福島ファイヤーボンズの2020-21年シーズン（10/3開幕）観戦チケット（ホーム戦）を会員事業者様にプレゼントいたします！！

当チケットは**先着順**となりますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。



ご希望の方は、県ト協業務部までご連絡ください！

TEL: 024-558-7755（ガイダンス後、1番をプッシュ）



CONTENTS

県ト協	令和2年度 助成事業執行状況……………	3
	「全ト協表彰規程による表彰」候補者の推薦依頼について……………	9
	会員だより……………	12
	人事異動……………	12
	11月の行事予定……………	14
適正化	ダイトーロジスティックス(株)の車両がGマークをPR……………	4
	「標準的な運賃」普及セミナーを開催……………	5
支部	いわき支部が安全運転講習会を開催……………	8
	県南支部が安全運転一日ドライバー研修を開催……………	8
	県北支部がソフトボール大会を開催……………	8
	会津支部がチャリティーゴルフコンペを開催……………	12
	いわき支部が第2回運行管理者一般講習会を開催……………	13
青年部会	青年部会県南支部が視察研修を実施……………	4
	青年部会が第2回役員会を開催……………	13
女性部会	女性部会県南支部が清掃活動を実施……………	13
陸災防	技能講習等実施予定……………	14
お知らせ	福島ファイヤーボンズ2020-21シーズン観戦チケットをプレゼント！！……………	2
	異常気象時チラシ……………	6
	交通事故統計……………	14

県ト協

令和2年度 助成事業執行状況

令和2年度の各種助成事業の令和2年10月20日現在の執行状況は下表のとおりとなっています。

助成事業によっては、助成金申請書の提出期限前であっても、予算額に達した場合は申請しても助成されませんので十分注意してください。

また、「執行状況」については、本表作成時点後の申請状況により変わりますので、助成事業の利用を予定している方は、早めの申請をされるようにしてください。

2020年10月20日現在

区分	助成事業名	制度の概要	助成額等	限度額	執行状況 (%)
交通安全対策事業費	1 適性診断	運転者適性診断（一般・初任・適齢）の受診料の助成	一般診断 2,400 円 / 人 初任診断 2,000 円 / 人 適齢診断 2,000 円 / 人	一人年 1 回	42%
	2 睡眠時無呼吸症候群検査 (SAS)	睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査に要する経費（第一次検査、第二次検査、再検査）の助成	5,000 円 / 人	一人年 1 回 1 会員 50 人まで	47%
	3 睡眠時無呼吸症候群精密検査 (PSG)	SAS 検査の結果、精密検査の対象となった者に検査費用の助成	20,000 円 / 人	一人年 1 回	25%
	4 脳ドック受診	運転手（40 才以上）の健康管理のため、脳ドック受診に対する助成	10,000 円 / 人	1 会員 15 名まで	23%
	5 ドライバー研修	安全運転研修施設などにドライバー等を派遣訓練経費（受講料）に対する助成	全ト協主催の一般研修 全額 全ト協主催の特別研修 全額 G マーク取得事業所 7 割 その他	1 会員 10 名まで	37%
	6 EMS	EMS 機器の導入に要した経費に対する助成	導入経費の 1/2（上限 40,000 円）	1 会員 15 台上限	49%
	7 ドライブレコーダー	ドライブレコーダーの導入に要した経費に対する助成	導入経費の 1/2 運行管理連携 40,000 円 (20,000 円) 標準型 20,000 円 簡易型 10,000 円 ※（ ）書きの金額は、国の補助金を受けた場合	1 会員 15 台上限	52%
	8 安全装置	後方視野確認支援装置、側方視野確認支援装置、呼吸吹込み式アルコールインターロック、IT 点呼に使用する携帯型アルコール検知器の導入に要した経費に対する助成	37,000 円 / 台	1 会員 15 台上限	41%
	9 フォークリフト技能講習受講料	陸上防の行うフォークリフト運転技能講習の受講経費	4,000 円 / 人		30%
	10 衝突被害軽減ブレーキ装着車	中型車を対象に、衝突被害軽減ブレーキ装着車の導入に要した経費に対する助成	取得価格の 1/2 100,000 円 / 台上限	1 会員 3 台上限	42%
	11 中型・大型免許助成	従業員に準中型免許、中型免許、大型免許、けん引免許を指定教習所で取得させた費用に対する助成	準中型免許 40,000 円 / 人上限 中型免許（二種は除く） 75,000 円 / 人上限 大型免許（二種は除く） 150,000 円 / 人上限 けん引免許 50,000 円 / 人上限 中型限定解除 30,000 円 / 人上限 準中型限定解除 20,000 円 / 人上限	1 会員 50 万円上限	65%
	12 定期健康診断	運転手の健康診断に対する助成	1,500 円 / 人・年（上限）	車両台数上限	30%
	13 SDカード	運転手のSDカード取得に対する助成	670 円 / 人・年（上限）	1 事業者 150 人上限	57%
	14 血圧計	血圧計の導入に要した経費に対する助成	導入経費の 1/2（上限 70,000 円）	1 事業所 2 台	29%
	15 女性用休憩施設等整備	女性従業員用の休憩室、トイレ等の増改築費用に対する助成	工事費の 1/2（上限 300,000）	1 事業者 1 施設 年度内 1 回 （本社及び営業所含む）	34%
交通公害対策費	16 アイドリングストップ支援機器	アイドリングストップ支援機器の導入に要した経費に対する助成	電気式の毛布・マット・ベッド 15,000 円 / 枚 エア・温水式ヒーター 60,000 円 / 基 蓄冷式クーラー（リヤ・三菱） 50,000 円 / 基 蓄冷式クーラー（ベッドルームクーラー・デンソウ U D） 50,000 円 / 基 車載バッテリー式冷房装置 60,000 円 / 基	電気式の毛布・マット・ベッド 30 枚 エア・温水式ヒーター 3 基 蓄冷式クーラー・車載バッテリー式冷房装置 3 基	36%
	17 ポスト新長期	ポスト新長期規制適合車を導入した経費	小型 新車 20,000 円 中型 新車 40,000 円 大型 新車 60,000 円 ※ CNG、ハイブリッドトラックについては要綱を参照のこと	15 台	43%
	18 エコタイヤ	エコタイヤ（転がり抵抗 5%以上低減）を導入装着に要した経費	2,000 円 / 本 車両数 × 1/3（四捨五入）× 10 本上限	150 本	49%
研修・調査事業費	19 中小企業大学校	中小企業大学校の対象講座の受講料を受講した場合	受講料の 2/3 相当額		0%
	20 グリーン経営認証	グリーン経営認証を取得又は更新した際の費用の一部を助成	新規取得 100,000 円 更新 50,000 円	1 事業者 1 回 / 年 （支店、営業所の数にかかわらず年度内で 1 事業者につき取得・更新のどちらか 1 回）	8%
基金運営事業費	21 近代化基金利子補給	物流施設整備資金、車両（ポスト新長期含）、省エネ機器等購入に要する資金借入に対する利子補給	近代化基金融資 利率 0.3 % ポスト新長期車 // 0.3 % 低公害車・省エネ関連機器 // 0.3 %	近代化基金 1 会員 3 千 5 百万 ポスト新長期 1 会員 7 千万 低公害車等 1 会員 3 千 5 百万	76%
	22 信用保証料	信用保証協会の一般保証料に対する助成	信用保証料の額が 50,000 円まで 全額 50,000 円～ 50,000 円に 50,000 円を超えた額の 1/2 を加えた額	上限 年度内 100,000 円	29%
	23 緊急制度資金信用保証	県制度資金等の保証料に対する助成	信用保証料の額が 100,000 円まで 全額 100,000 円～ 100,000 円に 100,000 円を超えた額の 1/2 を加えた額	上限 年度内 200,000 円	77%
	24 緊急制度資金利子助成	県ト協の保証料助成を受けたものに対する借入利子の助成	支払利子利率の 0.8%（3 年間）		72%
適正化事業費	25 運行管理者講習	運行管理者講習（一般、基礎）の受講料の一部に対する助成	一般講習 1,500 円 / 人・年 基礎講習 5,000 円 / 人・年	一般講習は選任管理者のみ 基礎講習は車両台数の 10% を上限（端数切上げ）	20%

注 1) 「制度の概要」は、助成制度の概略を記載したもので、詳細は助成要領等で確認してください。

注 2) 本表は、会員を対象としたもので、G マーク取得の非会員に対する助成措置は省略してあります。

注 3) 「執行状況」は、予算額に対する執行率を「%」で表示します。概ね 90%を超えたときは「締切間近」と、また、予算額に達した場合は「終了」と表示します。

青年部会

青年部会県南支部が視察研修を実施

青年部会県南支部（吉田 雅弘 部会長）は、9月26日(土)に視察研修を実施した。

当日は吉田部会長を含む総勢9名の部会員が群馬県安中市鷺宮に立地する「株式会社ボルテックスセイゲン（鷺宮センター）」を訪問。

同センターは、全天候型の倉庫として平成26年11月に開設し、物流の最効率化を実現した倉庫であり、なかでも幅広のパレットに積載した商品を詰め込んで格納する場合に効力を発揮する「ドライブインラック」や作業スペースの効率化に適した「パレットランナー」、無人リフトと移動ラックを組み合わせた「自動荷役システム」などの物流設備を完備した最先端の物流センターとなっている。

また、同社では「安全第一主義」を基本理念としており、“安全衛生を先取りする職場風土”をスローガンに行動指針、行動目標を設定し、安全に対する取り組みとしてドライバーや倉庫や梱包スタッフを対象に事故を未然に防ぐ意識や感覚を身につける「危険予知トレーニング」を行うなど従業員教育にも力を入れている。

参加した部会員にとっては、将来における設備自動化の可能性と設備投資の必要性を実感すると同時に自社の経営戦略に繋がる有意義な研修となった。



【視察研修の様子】



【参加者と担当者による集合写真】

適正化

ダイトーロジスティックス(株)の車両がGマークをPR

利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくするとともに、事業者全体の安全性向上に対する意識を高めるため、事業者の安全性を正当に評価し、認定公表する「安全性優良事業所」認定制度（Gマーク認定制度）を事業実施している。

このGマーク認定制度に対する地域社会への更なる認知度アップを図るための広報活動の一環として安全性優良事業所のシンボルマークである「Gマーク」のデザインを施したラッピングトラックを実施している。

現在、福島県内では會津通運(株)、(株)帝北ロジスティックス、岡田陸運(株)、(株)中村建運の4両も会津地区・県北地区・いわき地区・県南地区を中心にPR走行しており、「Gマーク」の啓発・普及活動に貢献している。



適正化

「標準的な運賃」普及セミナーを開催

「標準的な運賃」普及セミナーは10月16日(金)に郡山市「ホテルハマツ」において開催され、会員事業者162名が参加した。

本セミナーの主題である「標準的な運賃」は、ドライバーの労働条件を改善しトラック運送業がその機能を持続的に維持しながら、国民生活と経済を支えていくために、法令を遵守して経営する際の参考となる運賃を示すことを目的としたもの。参加した事業者は荷主に対する交渉や令和6年4月から適用される時間外労働の上限規制(年間960時間)などについて理解を深めた。

セミナーは二部制で、はじめに荒川 専務があいさつし、第一部で関係行政機関からの講演、第二部は(株)日通総合研究所 取締役 大島 弘明 氏による講演会を実施した。



【セミナーの様子】



【あいさつする荒川 専務】

第一部

郡山労働基準監督署

「働き方改革について」

【郡山労働基準監督署 池田 美春
第三方面主任監督官】

東北運輸局福島運輸支局

「標準的な運賃」の告示の概要について

【東北運輸局福島運輸支局 輸送監査部門
木内 俊典 首席運輸企画専門官】

第二部

演題 「標準的な運賃」の告示内容及び活用方法について

講師 (株)日通総合研究所 取締役 大島 弘明 氏

本年4月に告示された「標準的な運賃」は、法令を遵守して経営する際の参考となる運賃を示すために創設され、その背景には他職業と比べて長時間労働・低賃金の状況にあることや、必要なコストに見合った対価を収受できないという実態があり、持続的な経営を行ううえで大きな問題となっている。この問題に対する実例や改善提案、「標準的な運賃」の活用方法などをわかりやすく説明した。



【(株)日通総合研究所 大島 弘明 氏】

以下の関係サイトは全日本フットボール協会が選べた。令和2年10月1日現在の情報です。

※Q1枚のカードの枚数は、追加購入時より多く買い配額となっています。

お集りのスマートフォンやパソコンによって画面の表示が異なることがあります。

高速道路情報

光緒二十九年

① 最近の調査によれば、この間の調査期間に知り得た人の可能性が高いと判断された人は、可能性が低いと判断された人より、4に相当する。

② 今回、対象国別に本調査は、(1)中国、(2)インド、(3)インドネシア、(4)タイ、(5)フィリピン、(6)バングラデシュ、(7)ネパール、(8)ミャンマー、(9)カンボジア、(10)ラオス、(11)ベトナム、(12)カンボジア、(13)タイ、(14)インドネシア、(15)インド、(16)中国、(17)ミャンマー、(18)カンボジア、(19)タイ、(20)インドネシア、(21)インド、(22)中国、(23)ミャンマー、(24)カンボジア、(25)タイ、(26)インドネシア、(27)インド、(28)中国、(29)ミャンマー、(30)カンボジア、(31)タイ、(32)インドネシア、(33)インド、(34)中国、(35)ミャンマー、(36)カンボジア、(37)タイ、(38)インドネシア、(39)インド、(40)中国、(41)ミャンマー、(42)カンボジア、(43)タイ、(44)インドネシア、(45)インド、(46)中国、(47)ミャンマー、(48)カンボジア、(49)タイ、(50)インドネシア、(51)インド、(52)中国、(53)ミャンマー、(54)カンボジア、(55)タイ、(56)インドネシア、(57)インド、(58)中国、(59)ミャンマー、(60)カンボジア、(61)タイ、(62)インドネシア、(63)インド、(64)中国、(65)ミャンマー、(66)カンボジア、(67)タイ、(68)インドネシア、(69)インド、(70)中国、(71)ミャンマー、(72)カンボジア、(73)タイ、(74)インドネシア、(75)インド、(76)中国、(77)ミャンマー、(78)カンボジア、(79)タイ、(80)インドネシア、(81)インド、(82)中国、(83)ミャンマー、(84)カンボジア、(85)タイ、(86)インドネシア、(87)インド、(88)中国、(89)ミャンマー、(90)カンボジア、(91)タイ、(92)インドネシア、(93)インド、(94)中国、(95)ミャンマー、(96)カンボジア、(97)タイ、(98)インドネシア、(99)インド、(100)中国、(101)ミャンマー、(102)カンボジア、(103)タイ、(104)インドネシア、(105)インド、(106)中国、(107)ミャンマー、(108)カンボジア、(109)タイ、(110)インドネシア、(111)インド、(112)中国、(113)ミャンマー、(114)カンボジア、(115)タイ、(116)インドネシア、(117)インド、(118)中国、(119)ミャンマー、(120)カンボジア、(121)タイ、(122)インドネシア、(123)インド、(124)中国、(125)ミャンマー、(126)カンボジア、(127)タイ、(128)インドネシア、(129)インド、(130)中国、(131)ミャンマー、(132)カンボジア、(133)タイ、(134)インドネシア、(135)インド、(136)中国、(137)ミャンマー、(138)カンボジア、(139)タイ、(140)インドネシア、(141)インド、(142)中国、(143)ミャンマー、(144)カンボジア、(145)タイ、(146)インドネシア、(147)インド、(148)中国、(149)ミャンマー、(150)カンボジア、(151)タイ、(152)インドネシア、(153)インド、(154)中国、(155)ミャンマー、(156)カンボジア、(157)タイ、(158)インドネシア、(159)インド、(160)中国、(161)ミャンマー、(162)カンボジア、(163)タイ、(164)インドネシア、(165)インド、(166)中国、(167)ミャンマー、(168)カンボジア、(169)タイ、(170)インドネシア、(171)インド、(172)中国、(173)ミャンマー、(174)カンボジア、(175)タイ、(176)インドネシア、(177)インド、(178)中国、(179)ミャンマー、(180)カンボジア、(181)タイ、(182)インドネシア、(183)インド、(184)中国、(185)ミャンマー、(186)カンボジア、(187)タイ、(188)インドネシア、(189)インド、(190)中国、(191)ミャンマー、(192)カンボジア、(193)タイ、(194)インドネシア、(195)インド、(196)中国、(197)ミャンマー、(198)カンボジア、(199)タイ、(200)インドネシア、(201)インド、(202)中国、(203)ミャンマー、(204)カンボジア、(205)タイ、(206)インドネシア、(207)インド、(208)中国、(209)ミャンマー、(210)カンボジア、(211)タイ、(212)インドネシア、(213)インド、(214)中国、(215)ミャンマー、(216)カンボジア、(217)タイ、(218)インドネシア、(219)インド、(220)中国、(221)ミャンマー、(222)カンボジア、(223)タイ、(224)インドネシア、(225)インド、(226)中国、(227)ミャンマー、(228)カンボジア、(229)タイ、(230)インドネシア、(231)インド、(232)中国、(233)ミャンマー、(234)カンボジア、(235)タイ、(236)インドネシア、(237)インド、(238)中国、(239)ミャンマー、(240)カンボジア、(241)タイ、(242)インドネシア、(243)インド、(244)中国、(245)ミャンマー、(246)カンボジア、(247)タイ、(248)インドネシア、(249)インド、(250)中国、(251)ミャンマー、(252)カンボジア、(253)タイ、(254)インドネシア、(255)インド、(256)中国、(257)ミャンマー、(258)カンボジア、(259)タイ、(260)インドネシア、(261)インド、(262)中国、(263)ミャンマー、(264)カンボジア、(265)タイ、(266)インドネシア、(267)インド、(268)中国、(269)ミャンマー、(270)カンボジア、(271)タイ、(272)インドネシア、(273)インド、(274)中国、(275)ミャンマー、(276)カンボジア、(277)タイ、(278)インドネシア、(279)インド、(280)中国、(281)ミャンマー、(282)カンボジア、(283)タイ、(284)インドネシア、(285)インド、(286)中国、(287)ミャンマー、(288)カンボジア、(289)タイ、(290)インドネシア、(291)インド、(292)中国、(293)ミャンマー、(294)カンボジア、(295)タイ、(296)インドネシア、(297)インド、(298)中国、(299)ミャンマー、(300)カンボジア、(301)タイ、(302)インドネシア、(303)インド、(304)中国、(305)ミャンマー、(306)カンボジア、(307)タイ、(308)インドネシア、(309)インド、(310)中国、(311)ミャンマー、(312)カンボジア、(313)タイ、(314)インドネシア、(315)インド、(316)中国、(317)ミャンマー、(318)カンボジア、(319)タイ、(320)インドネシア、(321)インド、(322)中国、(323)ミャンマー、(324)カンボジア、(325)タイ、(326)インドネシア、(327)インド、(328)中国、(329)ミャンマー、(330)カンボジア、(331)タイ、(332)インドネシア、(333)インド、(334)中国、(335)ミャンマー、(336)カンボジア、(337)タイ、(338)インドネシア、(339)インド、(340)中国、(341)ミャンマー、(342)カンボジア、(343)タイ、(344)インドネシア、(345)インド、(346)中国、(347)ミャンマー、(348)カンボジア、(349)タイ、(350)インドネシア、(351)インド、(352)中国、(353)ミャンマー、(354)カンボジア、(355)タイ、(356)インドネシア、(357)インド、(358)中国、(359)ミャンマー、(360)カンボジア、(361)タイ、(362)インドネシア、(363)インド、(364)中国、(365)ミャンマー、(366)カンボジア、(367)タイ、(368)インドネシア、(369)インド、(370)中国、(371)ミャンマー、(372)カンボジア、(373)タイ、(374)インドネシア、(375)インド、(376)中国、(377)ミャンマー、(378)カンボジア、(379)タイ、(380)インドネシア、(381)インド、(382)中国、(383)ミャンマー、(384)カンボジア、(385)タイ、(386)インドネシア、(387)インド、(388)中国、(389)ミャンマー、(390)カンボジア、(391)タイ、(392)インドネシア、(393)インド、(394)中国、(395)ミャンマー、(396)カンボジア、(397)タイ、(398)インドネシア、(399)インド、(400)中国、(401)ミャンマー、(402)カンボジア、(403)タイ、(404)インドネシア、(405)インド、(406)中国、(407)ミャンマー、(408)カンボジア、(409)タイ、(410)インドネシア、(411)インド、(412)中国、(413)ミャンマー、(414)カンボジア、(415)タイ、(416)インドネシア、(417)インド、(418)中国、(419)ミャンマー、(420)カンボジア、(421)タイ、(422)インドネシア、(423)インド、(424)中国、(425)ミャンマー、(426)カンボジア、(427)タイ、(428)インドネシア、(429)インド、(430)中国、(431)ミャンマー、(432)カンボジア、(433)タイ、(434)インドネシア、(435)インド、(436)中国、(437)ミャンマー、(438)カンボジア、(439)タイ、(440)インドネシア、(441)インド、(442)中国、(443)ミャンマー、(444)カンボジア、(445)タイ、(446)インドネシア、(447)インド、(448)中国、(449)ミャンマー、(450)カンボジア、(451)タイ、(452)インドネシア、(453)インド、(454)中国、(455)ミャンマー、(456)カンボジア、(457)タイ、(458)インドネシア、(459)インド、(460)中国、(461)ミャンマー、(462)カンボジア、(463)タイ、(464)インドネシア、(465)インド、(466)中国、(467)ミャンマー、(468)カンボジア、(469)タイ、(470)インドネシア、(471)インド、(472)中国、(473)ミャンマー、(474)カンボジア、(475)タイ、(476)インドネシア、(477)インド、(478)中国、(479)ミャンマー、(480)カンボジア、(481)タイ、(482)インドネシア、(483)インド、(484)中国、(485)ミャンマー、(486)カンボジア、(487)タイ、(488)インドネシア、(489)インド、(490)中国、(491)ミャンマー、(492)カンボジア、(493)タイ、(494)インドネシア、(495)インド、(496)中国、(497)ミャンマー、(498)カンボジア、(499)タイ、(500)インドネシア、(501)インド、(502)中国、(503)ミャンマー、(504)カンボジア、(505)タイ、(506)インドネシア、(507)インド、(508)中国、(509)ミャンマー、(510)カンボジア、(511)タイ、(512)インドネシア、(513)インド、(514)中国、(515)ミャンマー、(516)カンボジア、(517)タイ、(518)インド

道路管理者が提供する道路情報報




 (一社) 日本郵船会社
GOSTop 日本郵船株式会社
<https://www.jwv.or.jp/news/2020/05/19/195/>


 (株) ウェザーニューズ
GOSTop ウェザーニューズ
 最速輸送計画支援サービス
<https://jp.weathernews.com/news/31362/>

- 

NEXCO 東日本
<https://www.e-nexco.co.jp/>
- 

NEXCO 西日本
<https://www.w-nexco.co.jp/>
- 

NEXCO 中国
<https://www.c-nexco.co.jp/>
- 

NEXCO 四国
<https://www.s-nexco.co.jp/>
- 

NEXCO 九州
<https://www.k-nexco.co.jp/>
- 

首都高速道路 (株)
<https://www.shutokei.co.jp/>
- 

阪神高速道路 (株)
<https://www.hanshin-exp.co.jp/company/>

NEXCO西日本
<https://www.w-nexco.co.jp>

東京証券取引所における流通主成分/可能性は各サイトのニュー・スウェーデンを繋ぐたほし。

支 部**いわき支部が安全運転講習会を開催**

いわき支部が主催する「安全運転講習会」が9月26日(土)にいわき市「タイヘイドライバースクール」において、支部会員事業所から22人が参加し開催された。

今回の講習会は最近の道路交通法改正や思いやり運転の映像鑑賞、ブルッカレコードを活用した実技等が実施され参加者は安全運転についての意識を高めた。毎回人気となっている当講習会の次回開催は11月7日(土)、令和3年1月16日(土)を予定している。

**支 部****県南支部が安全運転一日ドライバー研修を実施**

県南支部（橋本 一美 支部長）は10月3日(土)白河市「南湖自動車学校」において支部会員事業所ドライバーを対象に安全運転ドライバー研修を実施した。

今回の研修には21名が参加し安全運転の映像鑑賞、運転実技（コース走行）指導及び運転適性診断を受診した。

同研修は、交通安全意識の高揚を図りながら、安全運転に対する心構えを再認識させることで、高品質の輸送サービス提供へ繋げることを目的として毎年実施している。

支 部**県北支部がソフトボール大会を開催**

県北支部（蓬田 隆信 支部長）は10月4日(日)に陸災防県北分会と共催で、毎年恒例の「健康増進ソフトボール大会」を開催した。

コロナ禍の影響により規模を縮小しての開催となったが、16チームが参加し熱戦を繰り広げながら会員職員間で親交を図った。

優勝は名鉄運輸(株)福島支店、準優勝は福島中央郵便局、3位は和喜輸送(株)東北支店及び(有)八大物流となった。



県ト協

「全ト協表彰規程による表彰」候補者の推薦依頼について

毎年実施しております標記表彰について、各会員事業所において下記の選考基準を満たす該当者がおられましたらご推薦いただき11月30日(月)までに関係書類をご郵送くださるようお願いいたします。(関係書類は協会HPからダウンロード又は当月「わだち」のP10、P11をコピーしてご使用下さい)

対象

トラック運送事業の運転者・従業員

【被表彰者選考基準】(表彰基準日12月31日)

- (1) 危難をかえりみず職責を遂行し、また重大な事故を未然に防止し、その功績が顕著な者
- (2) 有益な発明・考案・改良または研究を行い運送業務に著しい貢献をした者
- (3) 貴事業所の運転者として30年以上勤務し、成績優秀な者

※過去に同表彰を受賞された方は除外とさせていただきます。

※協会に入会しての年数は問いません。

推薦締切

令和2年

11月30日(月)

提出書類

(1名につき1部) 用紙サイズはA4判をお願いします。

- (1) 功績調書 (HP掲載様式1) 1部 できるだけ詳しく記載してください。
- (2) 履歴書 (HP掲載例による) 1部
- (3) その他選考の参考となる資料 (表彰状の写し等)

※無事故・無違反記録証明は不要 (各事業所で確認してください)

表彰伝達

表彰伝達式については別途ご連絡いたします。

※推薦いただいた候補者の情報(個人情報)については、県ト協個人情報保護方針に基づき、当該表彰以外には使用いたしません。

必要書類

功績調書、履歴書は、当協会HP会員専用ページ(パスワードはわだち2P記載)お知らせ欄よりダウンロードが可能です。



(照会先 県ト協 総務部 森口

TEL 024-558-7755)

様式第1号

令和 年 月 日

功 績 調 書

協会名 公益社団法人福島県トラック協会

1. 事業所の住所 及び名称 代表者氏名	
2. 被表彰候補者の 役職 ふりがな 氏 名 生年月日	 年 月 日 生まれ
3. 推薦順位	
4. 推薦理由	
5. 賞罰、勤務成績、 素行等、参考と なる事項	

履 歴 書

本 籍 地 福島県
現 住 所 福島県

ふりがな
氏 名

生年月日 昭和 年 月 日 (歳)

学 歴

年 月
年 月
年 月

免 許

年 月
年 月
年 月

職 歴

年 月
年 月
年 月

賞 罰

年 月
年 月
年 月
年 月
年 月

罰 なし

以上のとおり相違ありません

令和 年 月 日

氏 名

印

支 部

会津支部がチャリティーゴルフコンペを開催

会津支部（菅野 高志 支部長）は10月9日（金）に磐梯町「会津磐梯カントリークラブ」において、31名が参加しチャリティーゴルフコンペを開催した。

当日は台風の接近に伴い天候の悪化が懸念されたが、天気が崩れることなく参加者全員が親睦を深めながら無事ホールアウトすることができた。

今回は会津支部、会津支部青年部会の共同開催となっており、チャリティー寄付金として40,500円の募金が集まった。



【チャリティーゴルフコンペの様子】

会 員 だ よ り

新賛助会員事業所

支部	事業所名	代表者名	郵便番号	住 所	車両台数
相双	東電物流(株)福島支社	森 隆男	979-0402	双葉郡広野町大字下北迫字二ツ沼43-32	6

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
5	(株)ハヤカワ福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	山口秀伸	菅原 修
9	郡山運送(株)福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	阿部正和	小濱 誠
12	今村運送(株)福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	對馬誠吾	松村弘明
15	福島東邦運輸倉庫(株)	事業所名	福島東邦運輸倉庫(株)	(株)昭和運送店
16	(株)ゼロプラス関東郡山カスタマーサービスセンター	代表者 (支店・営業所代表者)	矢部光章	石川章彦
17	(株)トッキュウ福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	中村 薫	佐久間正広
18	浜尾輸送(株)	郵便番号 住所	963-0128 郡山市三穂田町駒屋字杉内後5-1	963-0201 郡山市大槻町仁池向7-1
21	(株)ソニックス郡山営業所	郵便番号 住所	963-0725 郡山市田村町金屋字孫右衛門平33-2	963-0201 郡山市大槻町広町53-1
24	日本通運(株)郡山コンテナ営業課	事業所名 代表者 (支店・営業所代表者)	日本通運(株)郡山コンテナ営業課 佐藤英二	日本通運(株)郡山コンテナ事業所 小野泰宏
24	日本通運(株)郡山流通事業所	代表者 (支店・営業所代表者)	中島裕一	安斉英一
42	(株)クルマのわかつき	代表者 (支店・営業所代表者)	若槻英加津	若槻英夫

10月号わだちP4記載の会員だよりは下記の通り訂正させていただきます。



ページ	事業所名	変更事項	正	誤
7	(株)アイクリーン福島営業所	事業所名	(株)アイクリーン福島営業所	(株)アイスクリーン福島営業所
26	ロジテック東北(株)富久山センター	事業所名	ロジテック東北(株)富久山センター	ロジテック東北運送(株)富久山センター
51	(株)向洋いわき営業所	事業所名	(株)向洋いわき営業所	(株)光洋いわき営業所

県 ト 協

人事異動

次のとおり人事異動がございましたのでお知らせいたします。

退 職 発令 9月30日付	退 職 発令 10月30日付	新規採用 発令 10月1日付
適正化事業部課長 タマカワ キョト 玉川 清人	総務部付(前県中支部事務局長) カゲヤマ ヨシアキ 影山 良明	県中支部事務局長兼県本部事務局次長 タモガミ マサヒロ 田母神 正広

女性部会**女性部会県南支部が清掃活動を実施**

女性部会県南支部（中村 須美子 副部長）は、10月9日（金）に「トラックの日」関連事業及び環境対策PR事業の一環として清掃活動を実施した。

当日は台風が接近している中、中村副部長を含む総勢7名の部会員が、白河の関トラックステーション及び周辺道路のゴミ拾いを行い、普段利用している公共施設及び道路に対する感謝の意を表した。



【参加者全員での記念撮影】

青年部会**青年部会が第2回役員会を開催**

青年部会（小野田 弘明 部長）は10月27日（火）に郡山市「県中研修センター」において、今年度2回目となる役員会を開催した。

会議では「物流交流事業」、「トラックの日」フェスタ、東北六県が持ち回りで担当している東北トラック協会連合会青年部会事務局の担当について報告され、令和元年台風15号・19号に係る全ト協青年部会作成のDVD及び見舞金の配布に関する審議が行われた。

支部**いわき支部が第2回運行管理者一般講習会を開催**

いわき支部（鈴木 健仁 支部長）は10月27日（火）いわき市「いわき方部 共同休憩所 大会議室」において、支部会員を対象に選任運行管理者が2年ごとに受講が義務付けられている「運行管理者一般講習会」を6月に続き開催した。

本講習会は平中央自動車学校のご協力を得ての開催となっており、会員事業所から要望を受け、今年度も支部主催事業として実施の運びとなった。

当日は30名が参加し、運行管理者としての必要な知識を習得した。なお、同講習会は12月15日（火）、令和3年2月24日（水）にも開催が決まっている。





11月の行事予定



日 程	行 事 内 容	開 催 場 所
2日(月)	令和2年関係功労者等表彰式 (東北運輸局長、福島運輸支局長表彰式)	福島市「ホテル福島グリーンパレス」
9日(月)	整備管理者選任前研修	郡山市「県中研修センター」
12日(木)	運送業説明見学会及び企業説明会	福島市「福島研修センター」
18日(水)	引越基本講習	郡山市「県中研修センター」
19日(木)	引越管理者講習	郡山市「県中研修センター」

陸 災 防

技能講習等実施予定

【フォークリフト運転技能講習】

開催地	講 習 開 催 日	学 科	実 技
郡 山⑨	12 月	15(火)	1: 1(火) ~ 3(木) 2: 8(火) ~ 10(木)
いわき⑨		11(金)	1: 2(水) ~ 4(金) 2: 8(火) ~ 10(木)

※ 講習に関する詳細はホームページでご確認ください。 [Http://www.f-rikusai.org/](http://www.f-rikusai.org/)

陸災防 福島県支部

検索

お知らせ

交通事故統計

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は2019年に比べ2020年では発生件数(−2)、死者数(+1)、傷者数(−4)となっている。交通規則を守るとは、社会人としての基本的な責務です。会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。

交通ルールへの遵守、思いやり運転等交通マナーアップ 交差点での安全確認の励行 速度の抑制

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況(9月末)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	2019年 に比べて の増減数	10月	11月	12月	年間合計
2019年 (概数)	発生件数	11	3	7	4	4	8	7	3	4	51					67
	死 者 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				1
	傷 者 数	12	3	8	4	4	12	15	4	5	67					85
2020年 (概数)	発生件数	5	3	7	7	4	4	6	7	6	49	−2				
	死 者 数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	+1				
	傷 者 数	5	3	14	6	4	4	8	9	10	63	−4				



トラック広報 わだち11月号(通巻478号)

2020年11月1日発行(毎月1回1日)
編集発行 公益社団法人福島県トラック協会
〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731
H.P <http://fukutora.la37n.com/>

